

# 議会から こんにちは

2016 **8.1**  
平成28年



7月5日、ためま保育園で夏のつどいが行われました。  
園児のおどりやみこし、山車のパレードなどが行われ、  
七夕まつりを親子みんなで楽しみました。



## 平成28年6月定例会

- 議長に篠原一世議員、副議長に若田部治彦議員就任
- 各常任委員及び議会運営委員を選任
- 第1回佐野市議会報告会を開催
- 一般質問に15人が登壇

### さの 市議会だより

[www.city.sano.lg.jp/gikai/](http://www.city.sano.lg.jp/gikai/)

佐野市議会

検索



佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→

佐野市議会スマート中継

検索



# 総務常任委員会



委員  
山口 孝



委員  
篠原 一世



副委員長  
久保 貴洋



委員長  
本郷 淳一



委員  
亀山 春夫



委員  
春山 敏明

## 所管事項

総合政策部（国民健康保険税に係る部分を除く。）、行政経営部、会計課、消防本部、監査委員、選挙管理委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

# 就任あいさつ



議長  
篠原 長一

このたび、市議会議長及び副議長に就任いたしました。第12代目の議長・副議長でございます。平成27年12月議会から新庁舎での議会運営が始まりました。新議場においては、映像配信や電子表決システムなど最新機器を導入しての議会となりました。現在、議会活性化に取り組み、市民の皆様へ信頼される開かれた議会を目指しております。また、市民に

# 厚生常任委員会



副委員長  
青木 伸



委員長  
小暮 博志



委員  
高橋 功



委員  
若田部 治彦



委員  
岡村 恵子



委員  
横田 誠



委員  
井川 克彦

# 議会運営委員会

- 委員  
岡村 恵子  
小暮 博志  
鈴木 靖宏  
青木 伸達  
菅原 達

## 所管事項

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長に関する事項

## 所管事項

総合政策部（国民健康保険税に係る部分に限る。）、市民生活部、こども福祉部及び健康医療部の所管に属する事項

# 経済文教常任委員会



委員 鶴見 義明



委員 金子 保利



副委員長 菅原 達



委員長 大川 圭吾

**所管事項**  
産業文化部、観光スポーツ部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項



委員 田所 良夫



委員 蓼沼 一弘



委員 山菅 直己

# 建設常任委員会



副委員長 齋藤 弘



委員長 鈴木 靖宏



委員 川嶋 嘉一



委員 飯田 昌弘



委員 藤倉 義雄



委員長 井川 克彦



**所管事項**  
都市建設部及び水道局の所管に属する事項



委員 木村 久雄



副委員長 田所 良夫

わかりやすく身近な議会となるよう議会報告会を企画し、第1回佐野市議会報告会を道の駅どまんなかたぬまで開催いたしました。その中で市民の皆様方からいただきました、たくさんの方の意見や要望等を参考にさせていただき、議員一丸となって更なる議会改革に邁進していく所存であり、益々の市政発展を目指して参ります。

今後とも、市議会に対するご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



副議長 若田部 治彦

# 第1回 佐野市議会 議会報告会を開催しました。

平成28年5月15日(日)どまんなかたぬまホールにおきまして、第1回佐野市議会報告会を開催しました。

議会報告会とは、議会をより身近なものに感じていただけるよう、議会情報を議員が直接市民の皆さんに報告・説明するとともに議会や市政に関する意見を市政に反映させるために開催するものです。



- ★参加者数 40名
- ★報告会の内容は以下のとおりです。



- 1 開会あいさつ
- 2 議会のあらまし
- 3 議会活性化検討委員会の取り組み
- 4 平成28年度第1回定例会での各常任委員会審査内容の報告  
(総務常任委員会、厚生常任委員会、経済文教常任委員会、建設常任委員会)
- 5 平成28年度予算審査特別委員会審査報告
- 6 質疑・応答
- 7 市議会活動に関するご意見
- 8 市政に関するご意見
- 9 閉会あいさつ

## ★議会報告会に参加された方からいただきました 主な意見を紹介します。(抜粋)

### 市議会活動に関するご意見

- ・18歳以上の高校生を対象に議会報告会を開催してほしい。
- ・多くの方が参加しやすい場所で昼間、夜間、日曜、平日と多彩なかたちで、回数も年5回でも10回でも議会報告会を開催してほしい。

### 市政に関するご意見

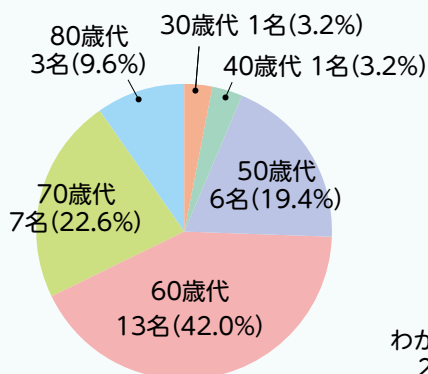
- ・保育所に入れない児童が108名いた。その後どうなったのか教えてほしい。  
今後保育問題検討委員会を作り検討してほしい。
- ・議員の政務活動費が少ないのではないか。
- ・空き家対策は予算を含め、もう少し本気になってほしい。
- ・リフォーム資金の援助を考えてみてはどうか。定住していただくことが佐野市にとってプラスになることだと思う。



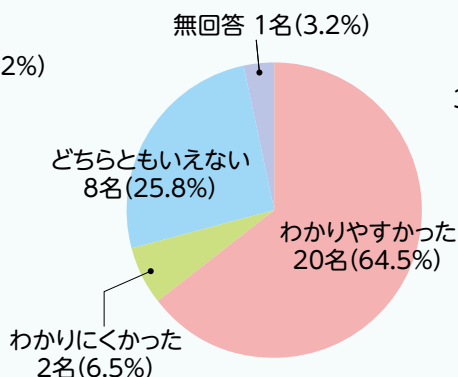
市政に関するご意見について  
議長から市長へ報告しました。

## ★アンケート結果（アンケート回収31名）

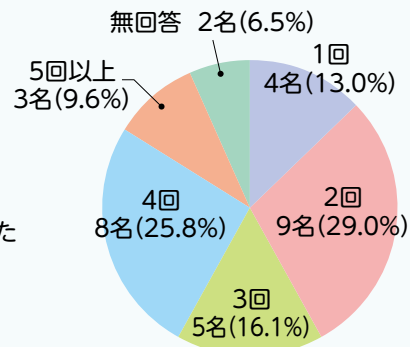
### 〔参加者年齢〕



### 〔報告書の内容について〕



### 〔報告会開催数〕



## アンケートからのご意見（抜粋）

- ・佐野市子ども・子育て会議も残り3年弱、こどもクラブも含めて5か年計画後が心配です。
- ・本音の声を聞くことができ、言うことのできる場を設定してほしい。
- ・市民と直接話し合える場をたくさん作ってください。
- ・本日は良かったです。第1歩です。
- ・大変有意義でしたが、より多くの議員の話が聞きたかったです。
- ・大変勉強になり、ありがとうございました。
- ・議会報告会の日曜日開催は、それぞれ地域の行事があり、参加が難しい。
- ・議案の内容がわからない状態での報告であり、質疑内容もわかりづらかったです。
- ・夜間議会・休日議会の開催をお願いします。
- ・常任委員会別に報告会をお願いします。
- ・第1回目ということで、知っていただくという目的は、よく理解できました。
- ・「ほとんどの議案が全会一致で可決、スムーズに議会終了。佐野市はうまく運営されており、特に問題はありません。」との印象だが、本当にそうなのか。



佐野市議会報告会運営委員長から議長へ実施報告書を提出しました。

以上が第1回の市議会報告会の開催内容です。  
第1回ということで、色々な点で修正すべき箇所もありますが、ご意見・アンケート調査を十分参考にして今後の議会報告会に役立てていきたいと思っております。  
みなさんのご協力に感謝し、議会をより身近なものと感じていただけるよう努力したいと考えております。

佐野市議会報告会運営委員会委員長 飯田昌弘  
同 副委員長 齋藤 弘



久保 貴洋 議員(大樹会)

質問方式 一問一答

新庁舎周辺をメインとした、今後のイベントについて

Q 今年の秀郷まつりは新庁舎落成後、初めて開催になるが、内容は。また、例年通りではない、魅力あるイベントのアイデアはあるか。

A 観光スポーツ部長

今年新庁舎を中心として、庁舎南側駐車場にメインステージ、グルメランドを設けます。市民総踊り、秀郷流流鏝馬、なかよしプレイランド、駅前ステージ、みこし・おはやし巡行は例年通りの開催です。また、今年2年に1度のキャンペーンスタッフコンテストや庁舎内の市民活動スペースを活用して、さのまるイベントも開催します。

なお、今年のまつり終了後には検討委員会を早めに開催し、佐野の伝統と新しい文化を市内外に効果的に発信できるまつりとなるよう民間のイベント会社とのコラボレーションも含め、来年度以降の実施内容を検討してきましたと考えています。

その他の質問

- ☆今夏の熱中症対策について
- ☆豪雨対策について



▲ 秀郷流流鏝馬



齋藤 弘 議員(政友みらい)

質問方式 一問一答

選挙権年齢の引き下げについて

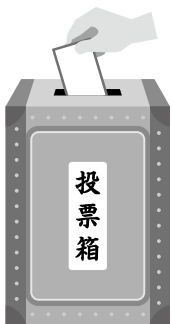
Q 本市の投票率は、国政選挙、地方選挙を含め、多少の上がり下がりはあるが長期的にみると低下傾向にある。特に、若い世代の有権者の投票率が低い。そこで選挙の大切さ、政治参加の大切さ、自分が主権者であるという教育が重要であり、本市としての若者への主権者教育の重要性、方針について伺いたい。

A 選挙管理委員会書記長

27年6月に選挙権年齢の18歳への引き下げという大きな法律改正がなされ、今までも増して主権者教育の重要性が求められているものと考えています。選挙管理委員会としては自ら考え、自ら判断し、行動できる児童生徒を育てるための効果的な主権者教育の実現に向けて、教育現場との連携を図りながら啓発活動に取り組んでいきます。

その他の質問

- ☆まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- ☆全国学力テスト成績向上について
- ☆マイナンバー制度に関するセキュリティ対策について



投票箱



木村 久雄 議員(公明党議員会)

質問方式 一問一答

防災・減災対策について

Q 阪神・淡路大震災、東日本大震災、そして今回の熊本地震と、震災の度に赤ちゃんのミルクの確保が問題になっている。

この問題の打開策として、日本における液体ミルクの製造販売だと考えるが、本市として防災対策の観点からどのように考えているのか。

A 行政経営部長

液体ミルクについては、大規模災害が発生し、水道や電気、ガスなどのライフラインが寸断された場合には、調乳や哺乳瓶の消毒は困難が予想されますので、液体のままパックされている液体ミルクは大変有効な手段であると考えます。しかし、法律により国内での販売が認められていないため、本市では液体ミルクの備蓄は現時点では考えていません。

液体ミルクの販売が国において認可された場合、改めて本市では協議しまして、備蓄品に加えるか検討していきます。

その他の質問

- ☆農業の活性化について
- ☆ボードスポーツについて

※(乳児用)液体ミルクとは・・・  
乳児が母乳の代わりとして飲むことができるように、栄養成分を調整されたミルクです。容器内のミルクを乳幼児がそのまま飲むことができるため、災害時においても衛生的な水で煮沸消毒をする必要がありません。しかし、厚生労働省の規制により、現在、国内での製造・販売はされていません。



質問方式 一問一答

鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)

市民病院の今後について

**Q** 地域医療の中核として市民病院の果たしてきた役割をどのように分析しているか。また、指定管理者の契約終了まで2年を切っており、今後政策審議会のスケジュールを伺いたい。

**A** 健康医療部長

市民病院は総合病院として佐野市の北部地域における医療を担ってきました。また、24時間体制での救急患者の受け入れと、へき地診療所等への支援病院として地域医療の重要な役割を果たしてきていると考えています。

今後、政策審議会に諮りまして、民営化について皆様のご意見をお聞きしたいと考えています。スケジュール的にも短期間で結論を出すということですので、早急に対応していきたいと思えます。

その他の質問

☆子どもの貧困対策について  
☆女性の職業生活における活躍の推進に関する法律について



▲ 市民病院



質問方式 一問一答

岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)

子育て支援の充実について

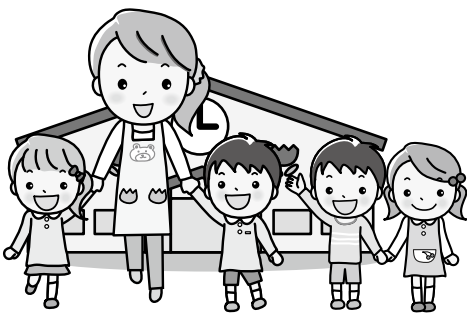
**Q** 市の保育園は、臨時保育士が不足し、施設の枠があっても入所希望者の受け入れができない現状があるが、非正規の保育士が集まらない原因に、処遇の問題があると思う。臨時保育士を専門性にふさわしい処遇にするという改善が必要であると考えるがどうか。

**A** こども福祉部長

臨時保育士の報酬は有資格者であることから月額8,700円と規定されています。平成27年4月からスタートした子ども・子育て支援新制度において、保育士確保対策のため、給与改善分として民間施設への給付費が引き上げられたことから、保育園の臨時保育士についても、処遇改善について現在検討しているところです。

その他の質問

☆医療と介護保険について



質問方式 一問一答

青木 伸 議員(政風会)

出流原PA周辺総合物流開発整備構想について

**Q** インランドポートを含めた出流原PA周辺総合物流開発整備構想について基本的な方針が示されたが、今後のスケジュールや開発の内容について伺いたい。

**A** 市長

国が改定した「首都圏広域地方計画」の「北関東新産業東西軸の創出プロジェクト」において物流機能の高度化や関連インフラの整備等が明記され、開発整備事業の推進に向けた環境が一層整ってきたものと確信しています。

開発の内容としては、物流機能、産業機能、交通機能などを想定し、構想エリア全体の面積は約100haとなっています。今後は早い時期に事業計画を策定し、本市の将来像である交流拠点都市の実現に向けて努力していきたいと考えています。

その他の質問

☆佐野地域内外における重大災害時の佐野市の対応について



▲ 出流原PA周辺総合物流開発整備に関する基本構想書より



飯田 昌弘 議員(大樹会)  
総合型地域スポーツクラブとスポーツ少年団について

Q スポーツ少年団がよりよい発展を続けるために市としてどのように考えているか。また、総合型地域スポーツクラブ育成に対する取り組みと各クラブに対する支援について伺いたい。

A 観光スポーツ部長

今後、市としては平成34年栃木国体に向けた選手育成と指導者養成のために、28年度佐野市アスリート育成プランを策定します。その中で、学校の部活動や総合型地域スポーツクラブを始め、地域スポーツ団体、佐野市体育協会などと連携するための在り方について検討していきます。

また、総合型地域スポーツクラブは、スポーツ少年団同様、ジュニアアスリートの育成団体として期待しているところですので、アスリート育成プランの中で検討していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆いじめ問題について
- ☆こどもの運動能力向上について
- ☆認知症サポーターのスキルアップについて
- ☆健康づくり活動としてのマイレージについて



横田 誠 議員(新風)  
教員の多忙化解消策について

Q 教員の多忙化を解消する一つの策として非常に有用である\*学校運営協議会(コミュニティースクール)制度の導入について、市は検討をしているか。

A 教育長

27年末の中央教育審議会ですべての学校がコミュニティースクールとなることを目指す提言がなされ、学校運営協議会制度導入のため法改正を目指し、努力義務化が提唱されているところです。

今後この制度の導入により、現在の学校評議員制度や学校支援地域本部事業などの各学校の教育活動を支援する仕組みをどのように変えて行く必要があるのか、また、教員の多忙化の解消にどうつながるのかなど、様々な角度から検討するとともに、国の動向を注視していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆中学校夜間学級について
- ☆18歳選挙を間近に控えた選挙に関する諸課題への対応について

※学校運営協議会制度(コミュニティースクール)とは…学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくりを進める仕組みです。



本郷 淳一 議員(公明党議員会)  
観光事業の推進について

Q 観光立市を掲げて6年が経過したが、施策は大部分が国内の日帰り観光となっている。市の柱となる観光事業を推進するため、今後宿泊者数の拡大や宿泊施設の充実など、宿泊観光の強化や外国人対応の充実をどう図っていく考えか。

A 観光スポーツ部長

インバウンド観光は主要観光地から、地方へ拡大するものと考えます。この好機を逃さず関係機関と連携を図り、目標の1,000万人に近づけるよう推進していきます。また、スポーツツーリズムの推進により宿泊者数の増加も見込まれ、観光客が気持ちよく本市に滞在していただくためには宿泊施設の充実とともにお客様への対応やおもてなしの充実が重要と考えます。

今後は各宿泊施設と必要な情報提供を行うなど連携を密にして、その充実に向け、積極的な働きかけをしていきたいと考えています。

その他の質問

- ☆デマンド交通の導入について







**小暮 博志 議員(政友みらい)**  
 質問方式 一問一答  
**地震に対する  
 対応について**

**Q** 市政に関するアンケート調査によると佐野市の家具の転倒防止対策状況は22.9%である。家具の転倒防止をすることは、地震災害を減らすための大きな手段と考えるが、市の見解は。

**A** 行政経営部長

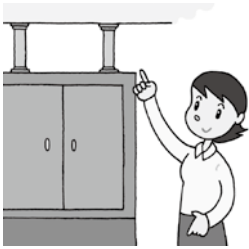
大地震の時のケガの原因は30〜50%が家具類の転倒や落下によるものです。転倒防止の対策を講ずることは地震からの被害を最小限に抑えることができ、個人が手輕にできる最も身近で有効な手段であると考えています。

市民に対しては、平常時から災害の備えとして家具の固定や配置を見直し、家具の転倒や照明等が落下しないよう対策をして、安全な空間を確保することを周知してまいります。

今後様々な機会を通し、家具の転倒防止の必要性や重要性について積極的に啓発を行っていききたいと考えています。

**その他の質問**

☆市有施設等のあり方に関する基本方針について



**鈴木 靖宏 議員(大樹会)**  
 質問方式 一問一答  
**新都市地区周辺の  
 交通渋滞緩和と  
 地域防災について**

**Q** 県道佐野古河線(東産業道路)の複線化が計画にあるようだが、現状は佐野古河線が工業団地西交差点(浅沼町)で2車線が1車線になり、交通事故や交通渋滞発生の原因となっている。また、変則6差路でもあり危険な交差点である。これは道路構造上に問題があると感じる。いかがか。

**A** 都市建設部長

県道佐野古河線は道路管理者である安足土木事務所が28年2月に道路改良事業に係る地元説明会を開催し、現在測量を実施しています。当該路線は危険度が高い道路と県も認識しています。

今後の県道整備について、市も道路管理者や交通管理者と一体となって課題を改めて整理したうえで、今後の佐野古河線の整備にきちんと反映されるよう努力していききたいと思っています。

**その他の質問**

☆電子黒板有効活用とデジタル教科書導入について



▲ 工業団地西交差点(浅沼町)



**田所 良夫 議員(新風)**  
 質問方式 一問一答  
**地方創生について**

**Q** 出流原PA周辺総合物流開発と、その関連性及び首都圏広域地方計画と第2次総合計画基本構想・基本計画との整合性について、当局はどのように考えているか伺いたい。

**A** 市長

首都圏広域地方計画は、首都圏の将来を決する運命の10年とも言えるような極めて重要な方向性を示した計画です。本市の将来像や基本計画を策定するうえで、首都圏に位置する地理的優位性や、高速交通都市としてのポテンシャルの高さ、首都圏で期待される役割やそのことが市民生活にもたらすであろう効果などが十分検討し、国の計画にも合致したまちづくりの基本である総合計画を皆様とともに作り上げていきたいと思っています。

**その他の質問**

☆スポーツ立市について





川嶋 嘉一 議員(政風会)

質問方式  
一括質問  
一括答弁

米山の整備について

Q 米山を公園化するために協議会が立ち上がり、市との協働について相談していると聞いています。このことに関して市の見解を伺いたい。また、協議会の活動についてどのような支援が可能であるか伺いたい。

A 行政経営部長

地域住民が自主的にアイデアを出し積極的に関わっていくこうとすることは、市民と協働した地域づくりの推進を施策として掲げる本市にとって、協働のパートナーとして心強く感じています。現在考えられる支援の方法としては、里山林整備事業を活用して米山を基盤整備した後、地域住民が愛着を持って集うことができる憩いの場を充実させていくという支援方法が考えられます。

その他の質問  
☆地方創生について  
☆「特別の教科 道徳」について



▲ 里山林整備事業実施(富士町)



亀山 春夫 議員(政友みらい)

質問方式  
一括質問  
一括答弁

※ 老老介護について

Q 老老介護の疲れから、殺人などの心身を深くむしばまれる事態が起こっている。本市として、対策や支援があるか。

A 健康医療部長

介護疲れの防止について、まずは地域包括支援センターに相談していただきたいと思えます。センターでは本人や家族の相談に応じ、介護保険のサービスを利用につなげることにより、介護の負担を軽減します。また、介護の悩みや相談に応じる佐野市在宅介護者の会を紹介いたします。しかし、介護者自身が精神的に疲れてしまい、相談できない場合もあります。そういった状況を把握できるのは身近な地域の中で孤立しないよう、声を掛け合う関係づくりが必要かと考えています。

その他の質問  
☆児童虐待について  
☆田舎暮らしのすすめについて  
☆防災対策について

※老老介護とは・・・  
高齢者が高齢者の介護をせざるをえない状況のことです。日本では核家族化が進行していることもあり、老老介護を行う世帯が年々増加しています。現在、家族が共倒れする危険性や介護疲れによる心中事件もあることから大きな社会問題となっています。



菅原 達 議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答

子どもの居場所づくりについて

Q 国が進める居場所づくりの事業の中で、放課後児童クラブ等の終了時にひとり親家庭の子どもに対し、悩み相談、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供等することについて、民間のクラブを活用するなど、今後検討していく考えはあるか。

A こども福祉部長

公立のこどもクラブで実施することを考えた場合、現在のこどもクラブには調理場所も調理員の配置もありませんので、民間のこどもクラブの中でそのような事業に取り組む意欲のある事業者がいまいましたら、制度を説明していきたいと考えています。また、こどもクラブで実施する可能性につきましては、今後も研究していきたいと思えます。

その他の質問  
☆首都圏広域地方計画「画」を踏まえた佐野市の構想について



# 平成28年第2回佐野市議会定例会 審議された議案等と結果

6月定例会は6月3日(金)から6月17日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等と結果は次のとおりです。

号	件名(主旨)	議決結果	
	議長の辞職許可について	許可	—
	議長の選挙について(篠原一世氏の再選)	当選決定	—
	副議長の辞職許可について	許可	—
	副議長の選挙について(若田部治彦氏の当選)	当選決定	—
	常任委員及び議会運営委員の選任について	選任	—
報告第4号	佐野市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	選任	—
報告第5号	公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について	報告	—
報告第6号	公益財団法人佐野市農業公社の経営状況を説明する書類の提出について	報告	—
報告第7号	継続費繰越計算書の提出について	報告	—
報告第8号	繰越明許費繰越計算書の提出について	報告	—
報告第9号	市長の専決処分事項報告について(損害賠償の額の決定及び和解)	報告	—
報告第10号	市長の専決処分事項報告について(損害賠償の額の決定及び和解)	報告	—
報告第11号	市長の専決処分事項報告について(損害賠償の額の決定及び和解)	報告	—
議案第58号	市長の専決処分事項承認について(地方税法等の一部を改正する等の法律の公布に伴い、佐野市税条例を改正するため)	原案可決	全会一致
議案第59号	市長の専決処分事項承認について(地方税法等の一部を改正する等の法律の公布に伴い、佐野市都市計画税条例を改正するため)	原案可決	全会一致
議案第60号	市長の専決処分事項承認について(地方税法施行令等の一部を改正する等の政令の公布に伴い、佐野市国民健康保険税条例を改正するため)	原案可決	全会一致
議案第61号	市長の専決処分事項承認について(子ども・子育て支援法施行令の一部を改正する政令の公布に伴い、佐野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例を改正するため)	原案可決	全会一致
議案第62号	市長の専決処分事項承認について(平成27年度佐野市一般会計補正予算(第8号))	原案可決	全会一致
議案第63号	佐野市議会の議決すべき事件を定める条例の制定について(都市宣言を議会の議決すべき事件として定めるため)	原案可決	全会一致
議案第64号	佐野市行政財産使用料条例の改正について(電気通信事業法施行令の改正に伴い、所要の規定を整備するため)	原案可決	全会一致
議案第65号	佐野市手数料条例の改正について(建築基準法等の改正に伴い建築関係手数料を改め、及び所要の規定を整備するため)	原案可決	全会一致
議案第66号	佐野市庁舎建設基金条例の廃止について(新庁舎が完成したため本条例を廃止するため)	原案可決	全会一致
議案第67号	佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の改正について(家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するため)	原案可決	全会一致
議案第68号	佐野市佐野インランドポート条例の制定について(佐野インランドポートを設置するため)	原案可決	賛成多数
議案第69号	佐野市男女共同参画都市宣言について(本市を男女共同参画都市として宣言するため)	原案可決	全会一致
議案第70号	佐野インランドポートの指定管理者の指定について(佐野インランドポートについて、指定管理者の指定をするため)	原案可決	賛成多数
議案第71号	平成28年度佐野市一般会計補正予算(第1号)(歳入歳出予算の総額にそれぞれ97,643千円を追加並びに債務負担行為及び地方債の補正)	原案可決	賛成多数
議案第72号	平成28年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第1号)(歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,004千円を追加するもの)	原案可決	全会一致
議案第73号	監査委員の選任について(山口孝氏の退任により後任者に春山敏明氏を選任するもの)	原案可決	全会一致 (1名除斥)
陳情第1号	「川の日を国民の祝日に定めること」を求める意見書に関する陳情	継続審査	全会一致

## 賛否がわかれた議案等

	議決結果	賛成	反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
				齋藤弘	亀山春夫	小暮博志	久保貴洋	鈴木靖宏	菅原達	木村久雄	川嶋嘉一	横田誠	田所良夫	井川克彦	大川圭吾	篠原一世	飯田昌弘	蓼沼一弘	本郷淳一	青木伸	金子保利	岡村恵子	鶴見義明	山菅直己	藤倉義雄	高橋功	若田部治彦	山口孝	春山敏明		
<b>議案</b>																															
議案第68号	原案可決 (賛成多数)	23	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第70号	原案可決 (賛成多数)	23	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第71号	原案可決 (賛成多数)	23	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第73号	原案可決 (1名除外)	24	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	

※○=賛成、×=反対

※除=除斥(議会における審議の公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員は、当該議案の審議に参加することができないとする制度です。)

※議長(篠原一世)は採決に加わりません。

### 政務活動費とは…議員の研究研修、調査、広報、広聴その他調査研究活動に役立てるため必要な経費の一部として、議員に対し市が交付する交付金のことです。

○交 付 額 議員1人当たり300,000円(年額)が交付されます。なお、収支報告により残余がある場合は、その額を返還することになっています。

○使 途 基 準 政務活動費を充てることのできる経費の範囲は以下のとおりです。

区 分	内 容
研究研修費	議員が研究会、研修会等を開催するために必要な経費又は議員が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために必要な経費
調査旅費	議員が行う調査研究活動のための先進地調査又は現地調査に必要な経費
資料作成費	議員が行う調査研究活動に関する資料の作成に必要な経費
資料購入費	議員が調査研究活動を行うための図書、資料等の購入に必要な経費
広 報 費	議員が調査研究活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、又は広報するために必要な経費
広 聴 費	議員が住民からの市政及び議員の政策等に対する要望又は意見を聴取するための会議等に必要な経費
人 件 費	議員が行う調査研究活動を補助する臨時の職員を雇用するために必要な経費
その他経費	上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費

○収支状況と収支報告書の閲覧

佐野市議会ホームページから収支状況をご覧いただけます。また、議員個人ごとの収支報告書(領収書等)については、議会事務局において平成25年度分以降の写しを閲覧することができます。

(閲覧時間は開庁日の午前8時30分～午後5時15分です。)

# 9月定例会日程(案)

平成28年第3回定例会の日程は、8月26日(金)の議会運営委員会で内定し、9月2日(金)の本会議で決定します。

※日程は変更になることがあります。

月	日	開会時間	会議内容
8月	24日(水)	—	請願、陳情提出期限(17:00まで)
	25日(木)	—	
	26日(金)	10:00	議会運営委員会
	27日(土)	—	
	28日(日)	—	
	29日(月)	—	
	30日(火)	—	
	31日(水)	—	
	9月	1日(木)	—
2日(金)		10:00	本会議(議案説明)
3日(土)		—	休会
4日(日)		—	休会
5日(月)		—	休会
6日(火)		10:00	本会議(議案質疑、討論、表決)
7日(水)		10:00	本会議(一般質問)
8日(木)		10:00	本会議(一般質問)

月	日	開会時間	会議内容
9月	9日(金)	10:00	本会議(一般質問)
	10日(土)	—	休会
	11日(日)	—	休会
	12日(月)	9:00	建設常任委員会
		13:30	厚生常任委員会
	13日(火)	9:00	経済文教常任委員会
		13:30	総務常任委員会
	14日(水)	—	休会
	15日(木)	9:00	決算審査特別委員会
	16日(金)	9:00	決算審査特別委員会
	17日(土)	—	休会
	18日(日)	—	休会
	19日(月)	—	休会
	20日(火)	9:00	決算審査特別委員会
	21日(水)	9:00	決算審査特別委員会
	22日(木)	—	休会
	23日(金)	—	休会
	24日(土)	—	休会
	25日(日)	—	休会
	26日(月)	10:00	本会議(委員長報告、質疑、討論、表決)

## 会議録の検索と閲覧(会議録検索システム)

### 佐野市議会 会議録の検索と閲覧



- 会議録を閲覧
- かんたん検索 (キーワード検索)
- くわしく検索 (日程・キーワード・会議で検索)
- 発言集を作成
- 使い方をみる

定例会の本会議、常任委員会や特別委員会の会議録を閲覧することができます。また、各会議の発言内容を、「キーワード」、「発言者」などで簡単かつ迅速に検索することができます。ぜひご利用ください。

佐野市議会 会議録の検索と閲覧

①キーワード入力

検索実行 条件クリア

完全一致検索 条件で検索する

検索キーワードを入力

平成28年 平成27年 平成26年 平成25年 平成24年 平成23年 平成22年 平成21年 平成20年 平成19年 平成18年 平成17年 平成16年 平成15年 平成14年 平成13年 平成12年 平成11年 平成10年 平成9年 平成8年 平成7年

平成28年

定例会 委員会 資料

会議

定例会 平成28年 2月 定例会(第1回)

委員会 平成28年 予算審査特別委員会

佐野市議会ホームページ(トップページ)の、左側にある **会議録の検索と閲覧** アイコンをクリックしてご利用いただけます。

# 全国市議会議長会 からの表彰状伝達式が 行われました

全国市議会議長会から在職20年以上による表彰を受けられた山口孝議員に対し、6月定例会の初日に表彰状伝達式を行いました。



佐野市議会

## 議会「中継」

(佐野市議会スマート中継)では、

定例会の本会議、常任委員会や特別委員会の映像を配信しています。平日、議会の傍聴に来られない方や議会に興味のある方は、佐野市議会ホームページより議会のライブ中継や録画配信をご覧くださいませので、ぜひご利用ください！



■動画の再生にはFlash Playerが必要となりますので、ダウンロードは下記URLから行ってください。  
<http://get.adobe.com/jp/flashplayer/>

📺 ライブ中継

定例会の会議中はライブ中継がご覧いただけます。(会議終了後や閉会中はご覧いただけません。)

👤 議員名から選ぶ

選択した議員の一般質問が録画配信でご覧いただけます。

📋 会議名から選ぶ

該当年・会議名を選択し、各会議の録画配信をご覧くださいませ。

🔍 一般質問の語句から選ぶ

キーワードを入力し、該当する語句のある一般質問を録画配信でご覧いただけます。

佐野市議会ホームページ(トップページ)の、左側にある



アイコンを

クリックするか、検索エンジンに「佐野市議会スマート中継」と入力し、ご利用ください。

【議会事務局】

FAX 21  
TEL 20  
4 3  
4 0  
1 3  
1 6

委員 井川 克彦  
委員 本郷 淳一  
委員 小暮 博志  
委員 大川 圭吾  
委員 鈴木 靖宏

【編集委員会】

6月の定例会では、議長が再任、新副議長が選任され、4つの常任委員会と議会運営委員会も新委員が選任されました。また、第1回議会報告会も無事終了し、多くのご意見をいただきました。有難うございました。9月の定例会は、平成27年度の決算議会です。ぜひ傍聴にお越しください。  
私たち編集委員も新メンバーとなり、本号の編集を行いました。分かりやすい紙面づくりに努めてまいりますので、今後もお愛読をよろしくお願いたします。  
(本郷 淳一)



新メンバーによる ▶ 議会だより編集委員会

あ  
と  
が  
き

